

竹便り 平成尺八塾新聞 第7号

第4回 多摩川名月祭

名月祭が開催された九月十一日は、今年の仲秋の名月(満月)の前日、待宵月の晩でした。

会場の多摩川の土手には階段状の客席があり、目の前に流れる多摩川。そしてその先には川崎市から稲城市・多摩市へとつながる都築丘陵が連なり、よみうりランドのタワーと観覧車の先には富士山のシルエットが、まだ赤味の残る夕焼け空にくっきりと浮かび、そして東の空にはまん丸の月がふわっと上がってくるというひと時でした。

平成尺八塾は齊藤さん、根津さん、小久保さん、高野さん、澤口さんと私門傳の六名でした。残念ながら我が平成尺八塾の若手ホープである中学三年生の二人は試験中と尺八塾でない塾のため、参加できませんでした。

今回は屋外の演奏に対する武器を用意して、演奏に挑みました。それは演奏者各自の竹の口元にマイクを付けてミキシングし、音をアンプで流しました。

おかげで尺八の微妙な音もしっかりと聞こえて良かったという声をお客様からいただきました。

演奏曲は尺八二重奏曲のメドレー「星に願いを」と題し、東日本大震災の一日も早い復興を祈念した復興祈念メドレーにしました。曲は遠き山に日は落ちて、見上げてごらん夜の星を、星に願いを、そして尺八本曲「峰の月」と演奏し、最後に調布で生まれた

今日の日はさようならを合奏し、客席の皆さんにも口ずさんでいただきました。



川辺に自生した胡桃の樹の前で
鎮魂と復興祈念の思いをのせて



餅つきは腰つきが大事だよ～！

今回導入した武器
●コンデンサーマイク
SAMSON QL5 4本
AKG C444 1本
RAMSA WM S1/B 1本
●ミキサー VEHRINGER
XENYX 1002B
●アンプ Roland BA330
(バッテリー駆動)

今後の予定

わくわくひろば
まつり公演

日時 十月三〇日(日曜日)
午前十時開演

会場 調布市こころの支援
センター多目的ホール

また今年も実行委員会から出演の依頼がありまして。今度は中学生を含めて八人で演奏します。

曲目は尺八二重奏曲復興祈念メドレー曲を演奏します。そしてみんなでわくわく広場のお餅つきもいたします。尺八の楽しさも表現します。



第五十六回調布

市民文化祭に出ます

十一月三日文化の日に開催される調布市民文化祭に平成尺八塾も出演します。

会場 調布市文化会館

たづくりくすのきホール

主催 調布市他
運営 文化祭実行委員会

賛助会員 募集

平成尺八塾では、会の演奏活動やボランティア訪問活動に理解をいただいた方、賛助会員として援助をお願いしています。

賛助年会費

一口一〇〇〇円

会員の皆様には、発行の度に新聞をお届けします。竹と風の音を楽しむ会にご招待します。

郵便振替 口座記号番号

0180-0-322563

加入者名

平成尺八塾鳳竹会

編集後記

第五号からこの新聞形式で発行しています。限られた紙面ですがなんとか活動の様子を生き生きと伝えるようにしたいと思っています。

ね！きいて聞いて聴いて

尺八はポピュラーな曲も演奏します。声をかけてください。聴いてみてください。みんなで出かけます。

